

登り梁ジョイント6510 (6.5~10寸勾配用)

施工マニュアル

保護手袋着用



商品を取り出すとき、施工するとき
は、切断面に触れると手を切る恐れ
がありますので注意してください。

(一財)建材試験センター品質性能試験
03A2044号
短期基準接合引張耐力 8.3kN

■使用上のご注意

登り梁ジョイントの使用にあたっては、必ず本マニュアルに基づいて施工してください。

登り梁ジョイント及びビスは、指定の用途以外には使用しないでください。

ビスを施工する際には、以下の点にご注意ください。

- ・ バッテリー式インパクトドライバーをご使用ください。コード式、エア式は使用しないでください。
- ・ ビス頭が金物に接するまでねじ込んだ後、増し締めをしないでください。
- ・ 金物面に対して垂直に施工してください。斜め打ちは、しないでください。
- ・ 一度ねじ込んだビスを抜いて、再使用はしないでください。
- ・ 堅木、木材のフシ部分への施工の際は、下穴をあけてからねじ込んでください。
- ・ 本製品は梁受け機能はありません。あり掛けなど仕口加工を行った上で使用してください。
- ・ ボルト孔あけ位置、金物納まり詳細は裏面を参照してください。

使用箇所・用途

仕口加工をした登り梁端部の補強に使用
します。

6.5~10寸勾配の登り梁に使用します。

接合金物・接合具 (梁1本あたり)

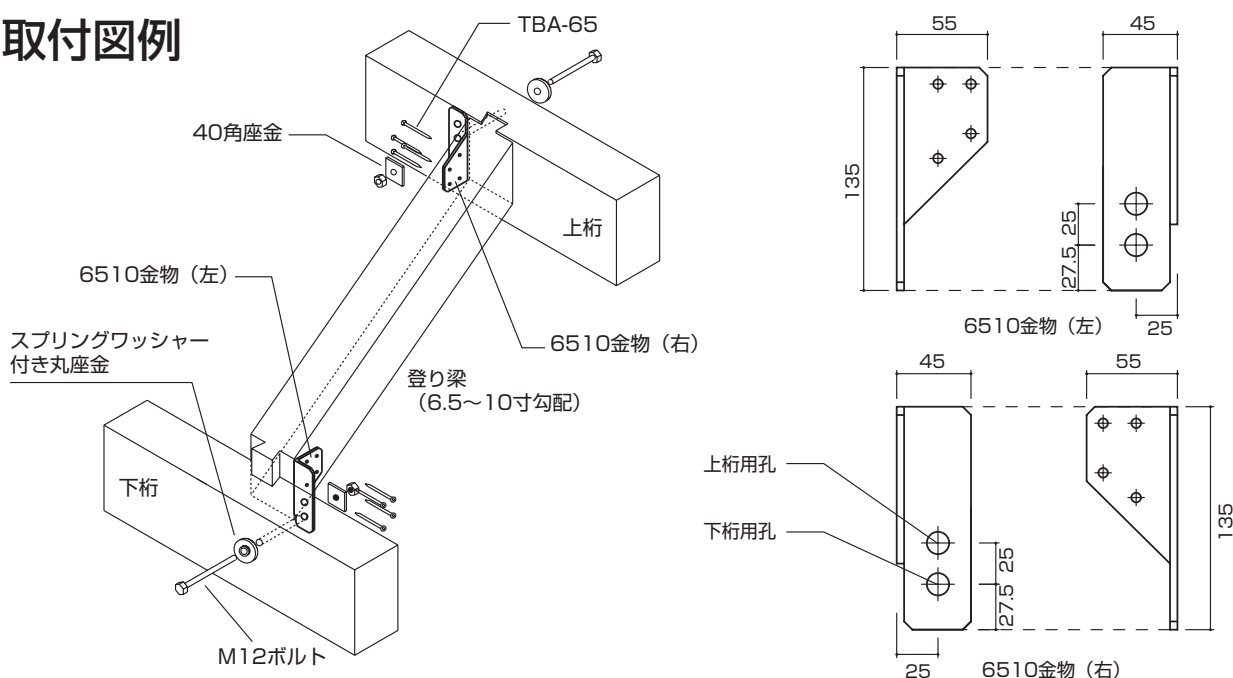
6510金物 (左) 1個 / 6510金物 (右) 1個
専用ビスTBA-65 (8本) / M12ボルト・ナット (2本)
スプリングワッシャー付き丸座金 (2枚)
40角座金 (2枚)

施工方法

1. 仕口加工した登り梁を落とし込みます。
2. 上桁、下桁と金物をボルト、ナット、座金でとめつけます。
3. 登り梁と金物を専用ビスTBA-65でとめつけます。
4. 必要に応じてボルトを締め増しします。

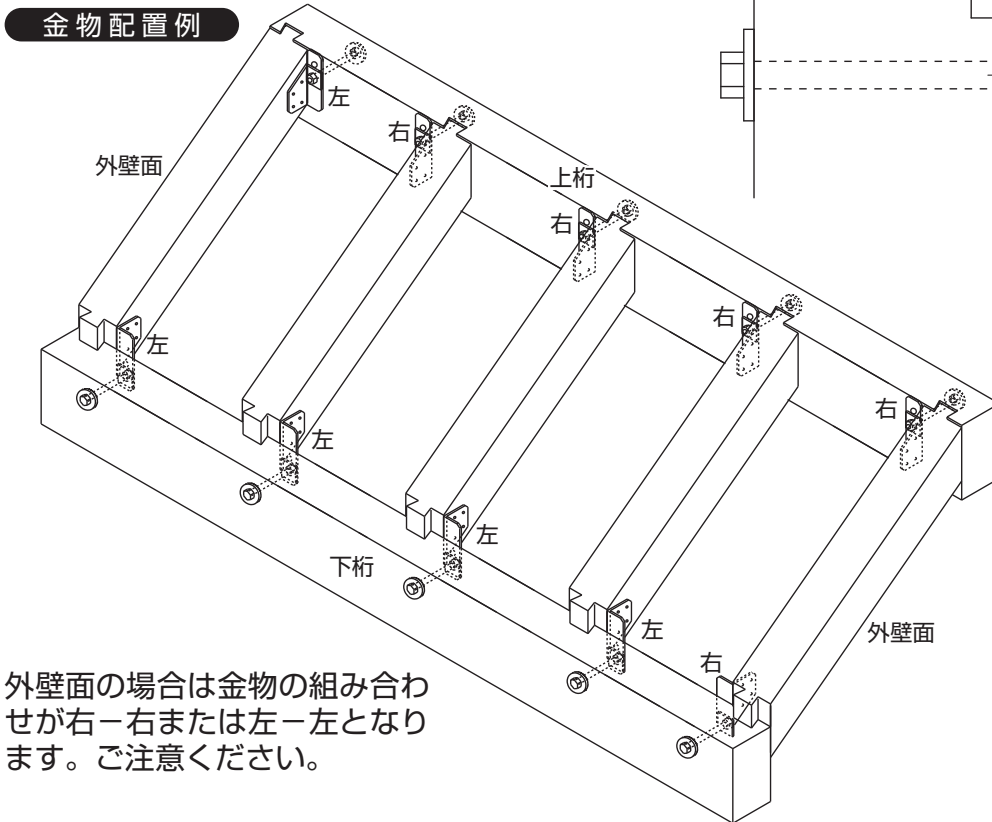
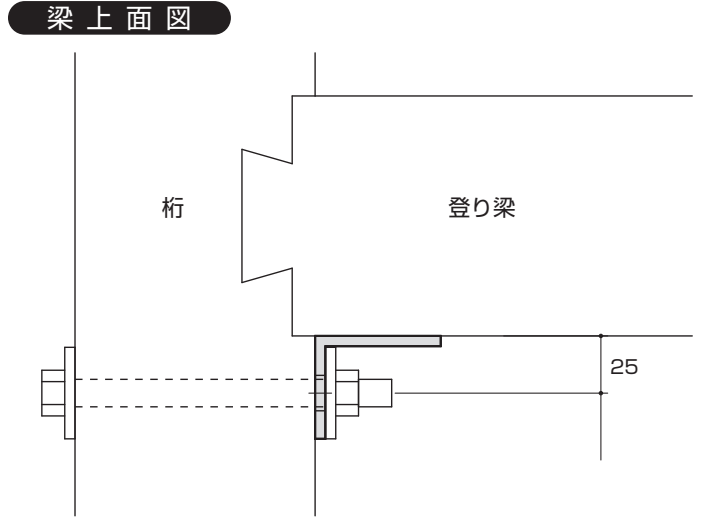
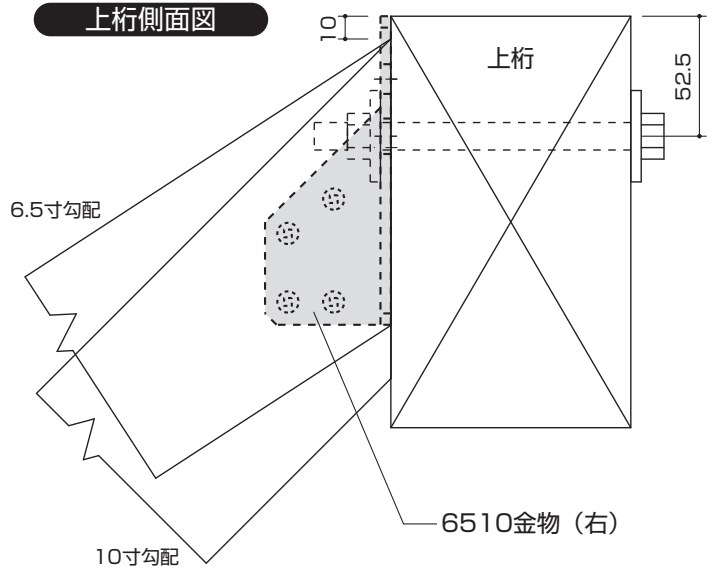
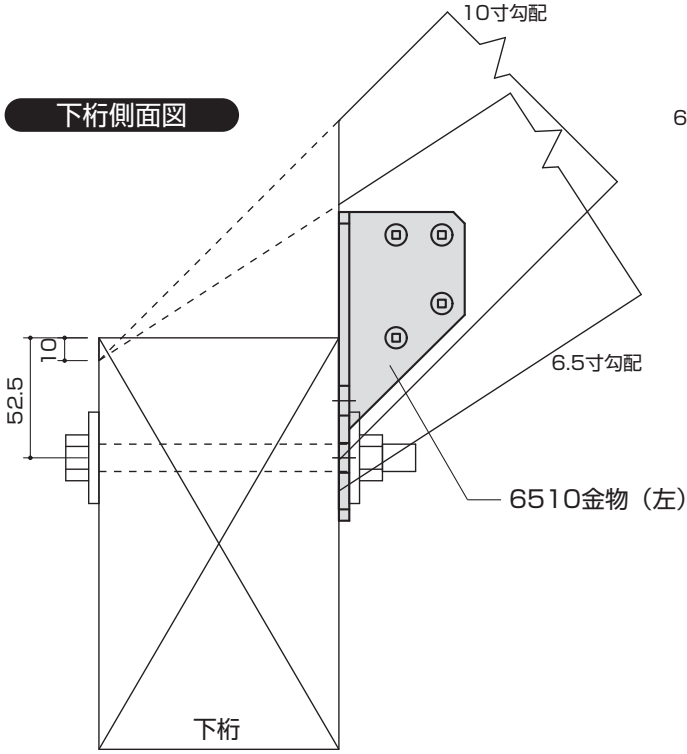
※外壁面の場合は金物の組み合わせが右-右または左-左となります。ご注意ください。

■取付図例



金物納まり参考図

※勾配の始点は桁上面より10mmで設定しております。それ以外の場合にはボルト孔位置をずらすなどして調整してください。



外壁面の場合は金物の組み合わせが右-右または左-左となります。ご注意ください。

接合金物の使用方法や納まりなど木造建築金物の施工に関するお問い合わせはこちらまで



株式会社 **タナカ**

(連絡先) CSセンター フリーダイヤル 0120-558-313
(受付時間) 平日 9:00-17:00
<https://www.tanakanet.co.jp/housing>